

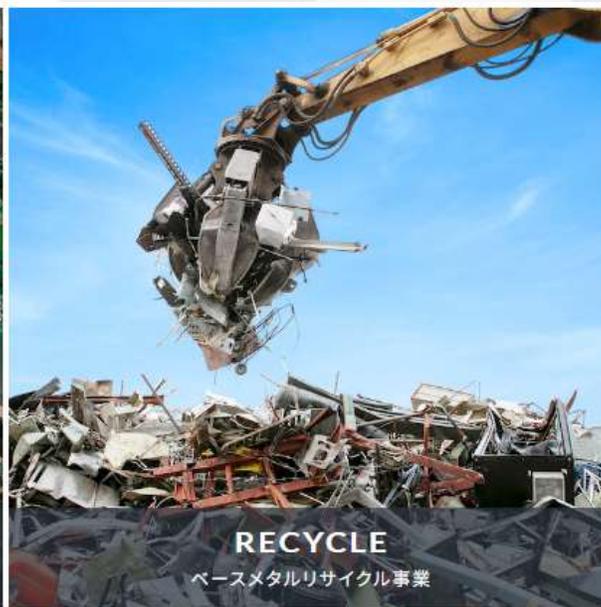
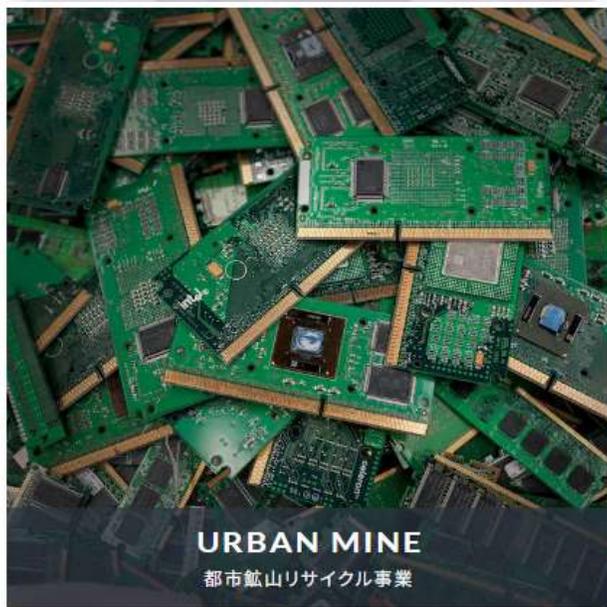


株式会社 浜屋



事業内容

3つの柱



浜屋のリユース事業

リユース事業



日本中から世界中へ



世界トップのJapanese Second-Hand item

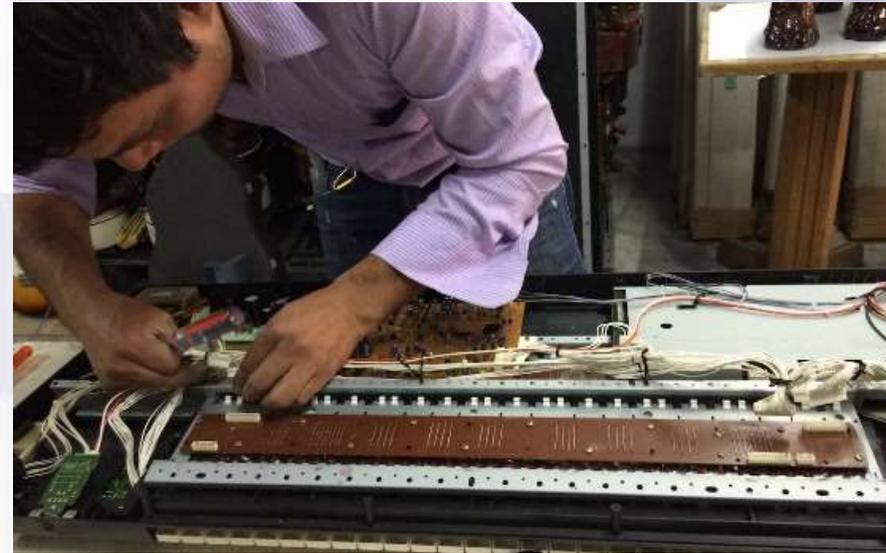
□ Made in Japan



□ Used in Japan



AS IS CONDITION



各地でよみがえるUsed in Japan



都市鉱山リサイクル事業



金の製錬



金鉱山で採鉱

製錬



金地金

採掘済み量	残りの埋蔵量	年間産出量	鉱石からとれる金の平均量
18万トン	5万トン	3,500トン	5g/トン

しかし、このままのペースで金の採掘を続けると、

あと10数年で金が枯渇する。

循環型社会へ向けた”都市鉱山”

そこで、都市鉱山が注目されている！

・都市鉱山とは・・・

→都市で発生する廃電子機器(E-waste)の中の有用な資源を
鉱山に見立てたもの。

→採鉱以外の供給源として、今や金は**25～30%は都市鉱山からのリサイクル**によるもの

“都市鉱山”から金属資源をリサイクルすることが重要

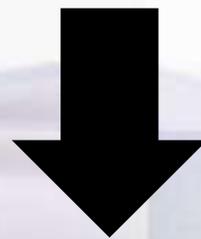
都市鉱山リサイクル事業

環境保全

安心安全な労働
環境

雇用創出

収益化体制構築をしていくことが都市鉱山リサイクル事業において重要(続く仕組みづくり)



知識、ノウハウが必要！

浜屋の強み

・自社分析技術

- 迅速かつ正確な自社分析技術の保有

・商品データベース

- 膨大な商品データベースを活用した高い商品目利き力

・適正運営管理

- ISO 9001/14001/27001を取得し、適正な運営と処理を実施

・精錬技術の強み

- 世界屈指の精錬技術を持つ会社との連携

・海外市場への進出

- ブラジルにおけるE-waste事業の確立に関する豊富な輸入実績

・ニッチ市場への参入

- 独自のニッチな市場戦略を展開

・総合的なアプローチ

- リユースや海外ネットワークを駆使した総合力のあるアプローチ

・社会貢献活動

- NPO法人を運営し、障害者によるE-wasteの手解体・手選別を通じた社会貢献と環境保全 (再資源化率の向上に寄与)することでの社会貢献性と環境保全貢献性(手解体により再資源化率の向上)

環境保全を考慮した適切なリサイクルフロー



電子機器の例



解体後の基板の例



取引実績国(これまでの取引実績国):
ブラジル、フィリピン、ブルネイ、香港、シンガポール、インドネシア、モンゴル



種類ごとに選別、保管



破碎後の基板



破碎

精錬会社

中古家電の手解体選別(NPO浜屋)



①解体選別



②計量



③最終確認

海外での実例(ブラジル)

- ・ブラジルでは、2011年に現地法人を設立し、都市鉱山リサイクル事業を行なっています。

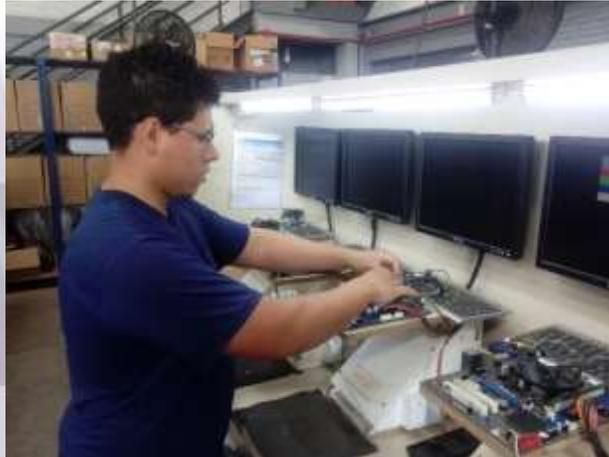


海外での実例(ブラジル)

選別と査定



買取



解体と保管



海外での実例(ブラジル)

コンテナ出荷

日本へ！



※地元の学生を受け入れて、浜屋の都市
鉱山リサイクル事業について勉強会を
開催することも！

海外での実例(ナイジェリアのラゴス)



※ナイジェリア市場の調査を進めながら、現地で基板類の買い取りを行っており、1本目のコンテナを日本に輸入するための準備を進めています。

株式会社 浜屋

商号	株式会社 浜屋
本社	〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1594
設立	1991年1月21日
資本金	6,000万円
従業員	421名(2024年2月現在)
売上高	202億(2024年実績)

アフリカで都市鉱山リサイクル事業を展開してまいります！！お力添えいただけると幸いです！！